

日本気象学会関西支部 第28期第5回常任理事会概要

出席者：瀬上、塩谷、向川、藤井、松本、中山（常任理事）、楠田、永山、牧田（幹事）、
里田（全国理事）

日 時：2009年3月24日（金） 15時00分～17時30分

場 所：大阪合同庁舎第4号館 大阪管区气象台16階

議 事

1 2009年度関西支部理事会・総会・年会の開催について

庶務担当から本年6月27日（土）に「エル大阪」（大阪府立労働センター）南102号
室で開催することとして準備を進めていることが報告され、承認された。詳細は支部
ニュース第260号に掲載予定。

2 第31回夏季大学について

夏季大担当理事から本年8月29日（土）に「キャンパスプラザ京都」（京都駅前）
で開催する予定であることが報告され承認された。

テーマは“集中豪雨とメソ気象”。従来とは異なり、これまでの受講者の意見や会場
確保の状況も考慮して、1日間の開催（午前1講座、午後2講座）とする。これによ
り講師は3人を予定。人選などはこれから担当理事により具体的につめることを確認
した。

3 2010年度秋季大会の準備状況について

難航していた大会会場の決定と日時が本部で承認された（5 本部理事会報告参
照）。2010年10月27日（水）～29日（金）に「京都テルサ」で開催。今後は、シン
ポジウムのテーマや実行委員会の設置や作業内容の確定などがあるが、これらは総
会後の今夏以降に本格化することとしたい。具体的な活動は来春以降になる見通し。

4 会計統合に向けての収支報告について

本年4月1日の会計統合に関連し、会計担当から3月23日現在の収支状況の報告がな
された。また、秋季大会もにらんで予備費で購入したプロジェクター等の品目の紹
介があった。

5 本部理事会報告

3月13日（金）に開催された本部理事会の報告が里田本部理事からあった。特に、
関西支部に関係した事項は次の通りである。

(1)支部会計の本部会計への統合に関する事項

従来の支部交付金はなくなるが、代わって支部事業費と支部管理費ができる。支部会員数に応じて交付金総額が決まり、交付金の7割を支部事業費、3割が支部管理費とする。詳細は後日各支部に提示が行われる予定。

(2)2010年度秋季大会の準備状況

2010年10月27日（水）～29日（金）に「京都テルサ」で開催することを報告し、承認された。

(3)2009年度支部独自活動計画

原案通り承認された。

6 支部ニュース（第260号）の発行予定について

4月上旬に発行予定で、以下の内容的を掲載予定。

2009年度関西支部理事会・総会・年会の開催、第31回夏季大学のお知らせ、2008年度関西支部例会の報告など

7 第3回例会（近畿地区）開催報告

近畿地区の例会は、2月21日（土）に神戸大学瀧川記念学術交流会館で海洋気象学会と共催して開催された。発表題数は13題。参加人数は55名と盛会であった。詳細は支部ニュース（第260号）に掲載。

8 その他

(1)本部奨励賞候補者の推薦について

京都堀川高校の飯澤教諭が候補者として推薦し、本部に推薦書を提出している。正式な受賞が決定するのは5月下旬の春季大会頃となる予定。

(2)4月期の役員の異動について

4月に異動のある常任理事も含め、一部を除き、6月の総会までほぼ現体制でいくことを確認した。